

# 別寒辺牛

べかんべうし

2009年4月発行  
NO.19

ラムサール条約登録湿地 厚岸湖・別寒辺牛湿原 厚岸水鳥観察館だより

## 春！タンチョウ！！



今年の冬は暖冬だった為、早々に春がやって来ました。厚岸湖・別寒辺牛湿原で越冬していたオオハクチョウ、オオワシ・オジロワシも徐々に極東ロシアへと北上して行きます。

入れ代わりに阿寒・鶴居などの給餌場から、今年もまた別寒辺牛湿原にタンチョウが帰って来ました。毎年、観察館前に縄張りを持つ2つがい（2組の夫婦）のタンチョウも3月17日に今期初確認しました。

厚岸町内の別寒辺牛川水系には、約40つがいのタンチョウが営巣しています。4月初中旬には巣作りが始まり、5月中旬～5月下旬にかわいいヒナが誕生します。昨年、一昨年と2年続けて生まれて間もないひながキツネに持ち去られてしまいました・・・今年こそはなんとか子育てに成功してほしいです。頑張れ！！

### お休みの日には！

水鳥観察館内に設置されている大型スクリーンや2階の展望室でゆっくりと望遠鏡を覗いてみるのも、たまにはいいものです。

\*大型スクリーン（画面）は操作盤で簡単に遠くを見たり近くを見たり、自由に操作することができます。ここから弁天島もアップで見えますよ！

（結構楽しい！）

是非、一度見に来てください！

### 他の鳥たちは？

現在多く見られる鳥はカモ類。カワアイサ、ホオジロカモ、ミコアイサ、スズガモ、マガモなどです。他には、アオサギ、オジロワシも見られます。

